

1

# 応答性を反映する男女の性

2

## 行動

3

4

5

6

7

8 **著者:** Jane Thomas, BSc

9 **Twitter:** <https://x.com/LrnAbtSexuality>

10 **LinkedIn:** <https://www.linkedin.com/in/learn-about-sexuality/>

11 **ResearchGate:** <https://www.researchgate.net/profile/Jane-Thomas-18>

12 **著者のウェブサイト:** <https://www.nosper.com>

13 **電子メールアドレス:** [jane@nosper.com](mailto:jane@nosper.com)

14 **所在地:** イギリス

15 **開示事項:** すべての研究は著者自身の私的資金から資金提供されています。

16 **謝辞:** 技術的、精神的サポートをしてくれた夫ピーターと、長年にわたりたゆまぬ励

17 ましをくれたソーシャル メディアの忠実なフォロワーに感謝します。

## 18 要約

- 19 **背景**：性的状況における男女の行動の違いに関する証拠は、性的反応性を理解する
- 20 文脈においてこれまで考慮されてこなかった。
- 21 **目的**：研究者が集団における行動の証拠を探求することで、性的反応性をより正確
- 22 に理解することを示唆する。
- 23 **方法**：新たな研究アプローチは、性的行動をセクシュアリティの理解にどのように
- 24 活用できるかを説明する。本稿は、以下の問いへの答えを探る。
- 25 性的行動とは何か？
- 26 性的行動はどのように反応性を反映するのか？
- 27 男性と女性は恋人との間でどのような性的役割を担うのか？
- 28 男性にとって典型的または一般的な性的行動とは？
- 29 女性にとって典型的または一般的な性的行動とは？
- 30 男性と女性の性的行動から何を学ぶことができるのか？
- 31 **長所と短所**：このアプローチは、現実を反映したセクシュアリティの記述を提供す
- 32 る。しかし、男性の女性のセクシュアリティへの関心と女性のそれに対する関心の
- 33 欠如は、女性の性的反応性に関する現在の考え方を刷新するためには、多大な研究
- 34 が必要であることを意味する。
- 35 **結論**：男性の性行動は性的な反応性の高さを反映しているのに対し、女性の行動は
- 36 性的な反応性の低さを反映している。

- 37 キーワード：性的な反応、性行動、性交、感情的報酬。
- 38 準拠言語: この翻訳と原文との間に矛盾や不一致がある場合には、英語版が優先され
- 39 ます

# 40 目次

41 導入	1
42 性交における男性と女性の性的役割	2
43 男性の行動は性欲によって一貫している	3
44 女性の行動はエロティックフィクションへの露出度によって変化する	5
45 女性はエロティシズムや性的な表現を嫌う	6
46 異性愛関係に内在する契約	8
47 男性は定期的な性交を望み、女性は愛情のある関係を望む	9
48 結論	11
49 参考文献	12
50	

## 51 導入

52 セクシュアリティには、本能的な反応と意識的な行動という 2 つの重要な要素があ  
53 ります。私たちは性的な反応を変えることはできませんが、性行動は、性格、教育  
54 、政治的動機、エロティシズムの理解、想像力、性別などの要因によって影響を受  
55 ける可能性があります。私たちは自由な社会に生きていると言われていますが、セ  
56 ックスは依然としてタブーであり、セックスについて話し合うカップルはほとんど  
57 ありません。女性は、男性の性器や挿入に関する話が下品で非人間的だと感じます  
58 。男性は、女性の感情的な反応の話に共感しません。

59 行動は性的指向ではなく、性別によって決まります。女性は、性的指向に関わらず  
60 、愛情のある関係から得られる感情的な報酬に焦点を当てます。男性は、性的指向  
61 に関わらず、興奮や挿入によるエロティックな報酬に焦点を当てます。ただし、パ  
62 ートナーの性別によって違いが生じます。ゲイの男性は男性パートナーのために外  
63 見を性的に見せることがあります、レズビアンは女性パートナーのために外見を  
64 強調する可能性は低くなります。恋人の性別は、挿入される体の構造も変化させま  
65 す。異性愛者の男性は膣に挿入し、同性愛者の男性は直腸に挿入します。

66 男性は性欲に基づき、一貫して積極的な行動を示します。積極的に女性を追いかけ  
67 、性交の見返りとして報酬を与え、挿入を伴う性交を始める動機を持ちます。男性  
68 の心は、性交の機会を暗示する裸体などの視覚刺激に反応します。男性は、自身の  
69 性的興奮による快感から、恋人の性器に惹かれます。

70 男性の行動は一貫しており、その反応性を反映しています。しかし、女性のセクシ  
71 ュアリティは、政治的、経済的、あるいは感情的な優位性を得るために女性が意識  
72 的に用いる行動によって変化するようです。女性は、自分の体を露出したり、男性  
73 の性欲に応えたりするといった受動的な行動をとります。ローズマリー・バッソン  
74 (2000) は次のように述べています。“women’s sexual response more commonly stems  
75 from intimacy needs rather than a need for physical sexual arousal” [女性の性的反応は、肉  
76 体的な性的興奮の必要性よりも、親密さの必要性から生じることが多い。] (p. 51).

## 77 性交における男性と女性の性的役割

78 交尾行為である性交では、パートナーが互いに補完的な役割を担います。男性は挿  
79 入者として積極的な役割を担い、女性は男性の射精液の受容者として受動的な役割  
80 を担います。挿入者は常に男性（ペニスを持って生まれた人）です。受容者は男性  
81 でも女性でも構いません。挿入者と受容者の 2 つの役割は共生関係にありますが、  
82 その動機は異なります。男性は性的な快楽を求め、女性は愛情関係または金銭的報  
83 酬を求めます。

84 男性の魅力に関わらず、ほとんどの女性は金銭を受け取ったとしても見知らぬ人と  
85 性交することはありません。女性の欲望とは、女性が通常は嫌悪感を抱くかもしれない  
86 性行為にも応じてしまうような感情的な反応を指します。しかし、女性の感情  
87 的な反応は、男性が性的な刺激に対する反応として経験する興奮と同じではありません。

89 “The idea has been widely accepted that the effectiveness of a sexual relationship must depend  
90 primarily upon the skill and the art of the male partner in physically stimulating the female.” [

91 性的な関係の有効性は、主に男性パートナーが女性を肉体的に刺激する技術と技巧  
92 に左右されるという考え方が広く受け入れられている。] (Kinsey et al, 1953, p. 384)  
93 男性は、女性が与える刺激によってオーガズムに達すると想定しています。しかし  
94 、キンゼイ (1953) は、性交頻度と男性の反応性とは相関関係にあることを発見し  
95 ました。ハイト (1976) は、女性は性交でオーガズムに達しなくても愛し合うこと  
96 を楽しんでいることを発見しました。

97 多くの女性は、男性がその関係が継続的であると想定するため、初回の性交に同意  
98 するのを遅らせます。女性にとって、セックスは男性との関係の結果です。デート  
99 は、女性が男性の支えとなる関係へのコミットメントの意思を見極める時間を与え  
100 てくれます。女性が最終的に男性を恋人として受け入れたとき、男性は彼女の受け  
101 入れを性欲と解釈するかもしれません。性行為のきっかけを作ったのは自分である  
102 にもかかわらず、男性は女性が同等の快楽を経験しているものと想定しているので  
103 す。

104 女性の中には、なぜ男性のように奔放な行動を称賛されないのか理解できない人も  
105 います。男性は、他の男性を排除して定期的に性交を申し出してくれる、より分別の  
106 ある女性を好む傾向があります。ほとんどの親は、娘は息子が享受しているのと同じ  
107 満足感を得られないのだから、乱交する理由がほとんどないことを認めてい  
108 る。

109 男性の行動は性欲によって一貫している  
110 セックスが取引的なものになってしまうのは、男性が直接的または間接的にセック  
111 スに対して喜んでお金を払うからである。男性は、デート代を払ったのにセックス

112 に応じない女性に不満を言う。女性がセックスに応じる義務を感じるかもしれない  
113 という期待から、（飲み物や食事の代金を払うことで）ご機嫌取りをする自分の行  
114 動に、男性は屈辱を感じない。

115 男性が自分の性歴を共有することを拒否する主な理由は、婚外恋愛である（Kinsey  
116 et al, 1948）。男性は、関係の有無にかかわらず、性的な機会に誘惑されることがある。  
117 男性はしばしば自分をセックスの専門家だと考えている。彼らは性的なテクニ  
118 ックに関する知識や、パートナーに性的快楽を与える能力を自慢する。男性はセッ  
119 クスから得られる快楽や、性的興奮を楽しむことについて語る。男性は女性に性的  
120 快楽を指導する権利があると感じているが、パートナーに性的興奮を与えることは  
121 ない。男性は自分のオーガズムについて自慢しない。男性のオーガズムは確実です  
122 が、男性の性的興奮の喜びはそこで終わります。

123 キンジーによると、ほとんどの男性は射精までの挿入と突き込みで満足します。彼  
124 らは自分が享受する快楽に集中し、恋人の反応には関心がありません。一方、性的  
125 快楽は相互的でなければならないと主張する男性もいます。彼らは、積極的なパー  
126 トナーから肯定的な性的反応を得ることで、安心感や興奮を期待します。より繊細  
127 で想像力豊かな男性は、自身の性的興奮による快感を長引かせるために前戯を行  
128 ます。クリトリスへの刺激を与えることで、彼らはセックスは男性の利己的な快楽  
129 ではないと自分に言い聞かせます。この行動は性行為に多様性をもたらしますが、  
130 女性が費やす時間を長くすることで、より負担の大きいものにします。

131 女性の愛情への欲求は、意図せずして男性の性的反応サイクルを開始させる肉体的  
132 な親密さをもたらします。男性は、興奮した女性の愛情欲求に性的に反応します。  
133 時間が経つにつれて、女性は自分が愛情を求めるたびに性交を期待される男性に憤

134 慨し、愛情表現をやめてしまうかもしれません。愛し合うことは、男性の性的欲求  
135 を満たすことだけを目的とした機械的な行為となり、女性からの愛情表現が欠けて  
136 しまいます。どちらのパートナーも愛されていると感じられず、大切にされている  
137 と感じられなくなります。感情的な絆は失われ、性的関係は悪化します。

138 女性の行動はエロティック・フィクションへの露出度によって変  
139 化する

140 女性は性行為によって快楽を感じているように見せかけることが、ほとんど義務付  
141 けられています。さもなければ、男性は侮辱されたと感じます。女性の中には、エ  
142 ロティック・フィクションから、男性が好むテクニックや女性の行動を学ぶ人もい  
143 ます。そのような女性は、自分の感覚に従って、男性に局部を刺激されることを許  
144 容するかもしれません。男性の期待に応えるために、性的に積極的な女性を演じな  
145 ければならないと感じるかもしれませんし、あるいは、感情的な報酬が恋人を喜ば  
146 せる動機となるかもしれません。しかし、女性は（性的興奮が不足しているため）  
147 意識的な努力をする必要があるため、この「ポルノセックス」は通常、交際開始か  
148 ら数ヶ月を過ぎると続きません。女性は男性のオーガズムを促進し、性行為に費や  
149 す時間を短縮するために、快楽を偽装するかもしれません。

150 性交におけるエロティックな快楽は、挿入者が興奮と性的解放を経験することによ  
151 って享受されます。しかし、女性の視点から見ると、彼女は常に受け手であるため  
152 、恋人を喜ばせるという感情的な報酬は、性体験として彼女にとって重要な意味を  
153 持つかかもしれません。

154 女性は恋人との感情的な親密さから、次のような喜びを味わうことができます。

- 155 (1) 愛撫してくれる恋人との肉体的な親密さから得られる官能的な喜び。
- 156 (2) 性的に称賛され、必要とされていると感じることによる感情的な報酬。
- 157 (3) 上半身のキスや愛撫による官能的な喜び。
- 158 (4) 恋人を喜ばせるために意識的な行動をとることによる感情的な報酬。
- 159 男性は常にペニスを直接刺激します。勃起を引き起こす精神的な興奮は、男性の精
- 160 神をペニスの刺激に集中させます。そのため、男性の自慰、フェラチオ、性交はす
- 161 べてペニスを刺激します。しかし、女性の自慰やクンニリングスはクリトリスに焦
- 162 点を当てますが、性交は膣を刺激します。性教育者は、あたかも肉体的な刺激がオ
- 163 ーガズムに達する唯一の要素であるかのように、クリトリスへの刺激を推奨します
- 164 。しかし、自慰でオーガズムに達する女性はほとんどいません。彼らは空想を持た
- 165 ず、そのためオーガズムは性的な刺激に対する精神的な反応に依存するということ
- 166 を理解していません。
- 167 女性はエロティシズムや性的な表現を嫌う
- 168 多くの人々、性科学者でさえ、男性の空想を利用して自らのセクシュアリティを宣
- 169 伝する若い女性たちの、いわゆる「オーガズム」の主張と、何十年にもわたって定
- 170 期的に性交を行っている、より成熟した経験豊富な女性たちの意見を区別していま
- 171 せん。
- 172 女性が自分の性器に触れたがらないのは、性的興奮が不足している証拠です。した
- 173 がって、女性は男性からの刺激によってオーガズムに達すると信じられています。
- 174 しかし、男性は自分を興奮させる女性の解剖学的構造を刺激します。それは乳房を

175 含む場合もありますが、常に隣です。生殖に関する先例から、性交は異性愛関係に  
176 おいて避けられない要素となっています。

177 多くの女性は、自分の性器でさえも醜く汚いと考えています。彼女たちは男性の性  
178 欲に応える動機を反映した愛撫に言及します。男性が自分の性的衝動に触れない限  
179 り、彼女たちは男性からの称賛を喜びます。ほとんどの女性は、クリトリス刺激や  
180 空想への言及に不快感を覚えます。男性が性交を常に称賛していることから、女性  
181 は男性が性行為（射精までペニスが隣に挿入される）の刺激で満足すると思い込み  
182 がちです。ほとんどの女性は男性の性的興奮の概念を理解しておらず、性交に応じ  
183 るために意識的な努力をする必要があることを誰も教えてくれません。

184 女性は反応性の欠如のために、自分の性体験を解釈するのが困難です。セクシュア  
185 リティについて、たとえ自分自身のことであっても、発言する女性は少ないです。

186 女性は性行為を男性の執着と見なしています。男性の性交への欲求は、関係の状況  
187 に関わらず、女性もあらゆる状況で性交を望むべきだという思い込みにつながります。

189 “Severe relationship distress is also listed as a diagnostic exclusion  
190 (i.e. a context in which low sexual desire would not be diagnosed),  
191 yet it is unclear how severity is measured. Is it only extreme cases of  
192 relationship violence that are considered to be a legitimate reason for  
193 a woman not to desire sex?” [重度の人間関係の悩みも診断除外項目（つまり、性欲減退と診断されない状況）として挙げられていますが、その深刻さをどのように測定するかは明確ではありません。女性が性欲を持たない正当な理由とみなされるのは、極端な人間関係における暴力だけなのでしょうか？] (Thomas  
194 & Gurevich, 2021, p. 90)

199 現実的な成人向け性情報を提供する上で大きな課題となるのは、たとえ教育的な性  
200 質のものであっても、性的な内容が検閲されていることです。検閲は、男性を興奮  
201 させるが女性には不快な、下品な画像や露骨な言葉遣いから女性を守っています。

202 ポルノは、男性が興奮するような反応を示す女性を描写した、男性のための自慰行為の道具です。この産業は数十億ドル規模の市場規模を誇っています。男性はポルノに興奮するから、自分も興奮するべきだと考える女性もいます。

## 205 異性愛関係に内在する契約

206 異性間の長期的な関係には、男女間の暗黙のギブアンドテイクが伴います。男性は定期的な性交を望み、女性は愛情深い関係から得られる見返りを望みます。キンゼイ（1948）は、あらゆる年齢において、既婚男性は独身男性よりも性交頻度が高いことを発見しました。また、関係に伴う諸経費を避けるために売春婦を利用する男性もいることを指摘しています。

211 男性は、女性がオーガズムを感じないと言えば、セックスの回数が減るのではない  
212 かと心配します。男性は、女性が愛情深い関係から得るメリットを過小評価してい  
213 ます。女性は男性が傍らにいることで安心感を覚え、その関係を維持するためにセ  
214 ックスを申し出ます。同意は、受け手が性交を受け入れるという意識的な決断にか  
215 かっています。これは、無意識のうちに生じる反応性とは全く関係がありません。  
216 同意は、男性が定期的な性交に対して通常提供する見返り、つまり賞賛、愛情、そ  
217 して生活費の援助を理解できる成熟度を女性が持っているかどうかにかかっていま  
218 す。女性の中には、セックスを征服行為と捉える人もいます。なぜなら、セックス  
219 を通して男性から他の見返りを得てきたからです。

220 “I can see no way sex is political, unless you mean the way that women have sex with their  
221 husbands if they'll do this or that for them. I don't believe that's right, but I can't say I don't  
222 do the same kind of thing with my husband sometimes.” [セックスが政治的な要素を持つ

223 なんて、私には全く理解できません。女性が夫にあれこれしてもらえるならセック  
224 スをする、という類のことを言っているのなら話は別ですが。それが正しいとは思  
225 いませんが、私も時々夫と同じようなことをしてしまうことがあります。】 (Hite,  
226 1976, p. 438)

227 皮肉なことに（生殖リスクを考えると）、女性は性的な刺激や肉体的な刺激が不足  
228 しているため、性交を上半身だけの愛撫行為として受け入れています。女性は男性  
229 の性欲を、恋愛小説に出てくるロマンチックな情熱や思いやりのある行動で解釈し  
230 たがります。女性がセックスに金銭を支払わないのは、従順な受け手を求める男性  
231 からの需要が過剰だからです。

232 男性は定期的な性交を望み、女性は愛情のある関係を望む

233 セックスには3つの中核機能があり、その中で最も基本的なのが生殖機能です。男性  
234 はホルモンと、女性を妊娠させる可能性のある行為を行うことによる性的快楽によ  
235 って動機づけられます。女性はホルモンによって定期的な性交に協力し、長期的な  
236 関係に不可欠な感情的な絆を育みます。

237 私たちは、異性が感情的にも性的にもどのように反応するかをしばしば意識してい  
238 ません。なぜなら、私たちの反応は大きく異なるからです。女性は思いやりのある  
239 行動と忠誠心を条件に感情的な愛を経験しますが、男性は恋人の同意を条件に性的  
240 愛を経験します。女性には感情的なニーズがありますが、男性はそれを無視します  
241 。男性には性的ニーズがありますが、女性はそれを無視します。しかし、同性間の  
242 関係であっても、性格や反応の度合いは異なります。

243 膣は不活性な生殖器官であるため、性交は受け手にとって心理的または肉体的な快  
244 楽をほとんどもたらしません。これは自然の摂理です。女性が自身の興奮に気を取  
245 られると、男性のオーガズムへの集中力が薄れ、生殖能力に悪影響が出るからです  
246 。

247 正常位（男性が女性を背負う）は、女性が好む上半身の愛撫と、男性が好む挿入に  
248 よる性的刺激の間の妥協点です。しかし、より自然な哺乳類の体位（後背位）とは  
249 異なり、正常位では男性は挿入を観察することによる性的興奮を得ることができます  
250 せん。女性は（ポルノで描かれるような）男性の挿入観を見たことがなく、それに  
251 対する反応を育むことができません。

252 性教育は、反応の違いを尊重するために不可欠です。男性の行動は、女性が好む口  
253 マンスの観点から説明することはできません。女性は、男性にはどんな関係であつ  
254 てもセックスを求める衝動があることを理解する必要があります。女性は男性のサ  
255 ポートから得られる利益を認識し、セックスプレイを探求し、性的関係についてコ  
256 ミュニケーションをとる努力をすべきです。女性の行動は、男性が好むエロティシ  
257 ズムの観点から説明することはできません。男性は、ほとんどの女性がセックスを  
258 受け入れる前に感情的なつながりを感じたいと考えていることを理解する必要があります  
259 ます。男性は、挿入セックスを申し出る恋人を尊重し、セックスプレイに変化を  
260 もたらし、関係性に関する問題についてコミュニケーションをとる努力をすべきで  
261 す。

262 結論

- 263 (1) 多くの性行動は個人の反応性のレベルを反映しており、したがって、男性と女性  
264 のセクシュアリティを区別するものである。
- 265 (2) 男性は性的に強く刺激されるため、積極的な恋人となる。積極的に女性を追いか  
266 け、定期的な性交に応じる女性には報いる動機を持つ。
- 267 (3) 女性は性的に刺激されないため、受動的な恋人となる。男性の注意を引くことに  
268 集中し、性交を申し込む前に、男性が関係に真剣に取り組んでいるかどうかを時間  
269 をかけて見極める。
- 270 (4) 女性は反応性の欠如を補うために、男性のオーガズムを促進し、男性の性的欲求  
271 を満たすために費やす時間を短縮する行動をとることがある。

272 參考文献

- 273 Basson, Rosemary. The female sexual response: A different model. *Journal of Sex & Marital Therapy* 26.1 (2000): 51-65.
- 274 Kinsey, Alfred, Pomeroy, Wardell, & Martin, Clyde. *Sexual Behavior in the Human Male*. Indiana University Press. 1948.
- 275 Kinsey, Alfred, Pomeroy, Wardell, Martin, Clyde & Gebhard, Paul. *Sexual Behavior in the Human Female*. W.B. Saunders Company. 1953.
- 276 Thomas, Emily J., and Maria Gurevich. Difference or dysfunction? Deconstructing desire in the DSM-5 diagnosis of female sexual interest/arousal disorder. *Feminism & Psychology* 31.1 (2021): 81-98.
- 277 Shere Hite. *The Hite report*. Macmillan Publishing Company. 1976.
- 278 Thomas, Jane. *A Research Approach based on Empirical Evidence for Female Sexual Response*. Nosper.com. 2024
- 279 Thomas, Jane. *Interpreting the Previous Research Findings relating to Female Sexual Response*. Nosper.com. 2025.
- 280 Thomas, Jane. *Biological Precedents that Provide Evidence of Female Sexual Response*. Nosper.com. 2025.